

令和7年(2025年)2月18日

消毒方法の再確認を！

冬季は積雪・凍結などにより、消毒薬の効果が十分に発揮できないことがあります。病原体の侵入防止のため、効果的な消毒を実施しましょう。

① 消毒薬の凍結防止

消毒薬 + 不凍液 → 凍結防止



不凍液は、畜産用不凍液(ビバフロスティなど)を使用しましょう。弱アルカリ性又は中性の不凍液があります。

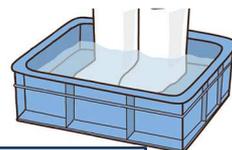
② 消毒薬の効力増強

逆性石けん + アルカリ剤 → 低温下・有機物質存在下で効力維持、より広範囲のウイルスに消毒効果発揮



アルカリ剤は、粒子径10μm以下の水酸化カルシウム(フィーネナチュラル、スーパーエコシエルなど)を用います。

③ 消石灰の注意点(踏込消毒槽の場合)



- ・消石灰 + 逆性石けん + 水 → 消石灰がアルカリ剤となり消毒効果アップ
- ・事前に踏込消毒槽等で長靴を濡らしてから消石灰で消毒
- ・石灰乳(消石灰+水)にして使う

消石灰は液体と混ぜることで消毒効果を発揮するため、踏込消毒槽として使用する場合は上記の方法を参考にしてください。また、消石灰は強アルカリ性のため、酸性の消毒薬(塩素系など)と併用しないでください。

衣服・長靴は交換することが最も効果的です。羽織・ブーツカバーのように上から十分に覆えるものも効果があります。畜舎ごと、または衛生管理区域専用の衣服・靴を使用しましょう。

定期報告の提出ありがとうございました。
まだ提出されていない方は、至急提出をお願いします。

